

令和3年度事業報告について

1. 概要

令和3年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、規模縮小による定時総会の開催をはじめ「まん延防止重点処置」等により当初計画していた各種事業、イベントの中止や、縮小をよぎなくされ外的要因に影響をうけました。

そうした中、シルバー人材センターが掲げている「会員100万人達成計画」に基づき、会員の拡大はもちろん、就労機会の実現に向けた様々な取組を行ってきました。また、シルバー人材センター事業に関する補助金は、「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業等」に対して手厚く、人件費や管理費と言った組織を運営する費用は年々先細りとなっています。

このような状況の中、行政をはじめ各関係機関、地域住民のみなさまの深いご理解、ご協力をいただき、令和3年度も、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと会員皆様方の協力と支援をいただきながら、シルバーの根源である「請負・委任事業」や「派遣事業」さらに、町が主体の地域支援事業を受託し、取り組んだ「介護予防・日常生活総合事業」を含めたシルバー事業の推進に努めて参りました。

残念ながら請負・委任事業の契約金、受注件数、就業延人員と全て、前年度に比べ減少しました。主な要因は、請負就業を希望する会員の減少によるものと思われまます。シルバー里庄の発行、会員募集チラシの配布により会員拡大に努力してまいります。

一方、派遣事業においては、契約金、受注件数、就業延人員、前年度とほぼ同様にとどまることができました。

また、安全・適正就業を推し進めるため、安全パトロール、意見交換などで、安全で安心して働ける環境づくりに取り組むことで事故防止の徹底を図りました。しかし、チョットした気の緩みから軽微な賠償事故2件と障害事故2件が発生しました。今後は、さらなる安全・管理の徹底を図り、無事故に向けて努力してまいります。

以下、事業の実績と実施状況について報告します。

2. 事業実績

項目		令和3年度	令和2年度	前年対比		
会員数(人)		136	137	99.3%		
請負・委任事業	就業延人員(人日)	8,427	8,924	94.4%		
	受注件数(件)	766	855	89.6%		
	契約金(円)	22,823,753	24,811,224	92.0%		
	公 民 別	公 共	12,066,447	12,442,219	97.0%	
		民 間	企業	2,800,733	3,345,339	83.7%
			個人	7,956,573	9,023,666	88.2%
配分金額(円)		17,943,080	19,629,781	91.4%		

内 新 総 合 事 業	登録会員(人)	14	16	87.5%
	就業延人員(人日)	1,152	1,232	93.5%
	受注件数(件)	9	13	69.2%
	契約金(円)	288,000	308,000	93.5%
	配分金額(円)	259,200	277,200	93.5%
人 材 派 遣 事 業	登録会員(人)	18	18	100%
	就業延人員(人日)	2,514	2,484	101.2%
	契約件数(件)	4	4	100%
	契約金(円)	8,833,365	8,792,112	100.5%
	支払賃金(円)	7,169,770	7,122,910	100.7%
	契約金総額(円)	31,657,118	33,603,336	94.2%

* 請負・委任事業の実績数値には新総合事業の実績数値を含む。

3. 事業実施状況

1 普及啓発活動の推進

シルバー事業の理念を地域に広く周知し、事業の発展・拡大を図るため、あらゆる機会をとらえて普及活動を実施しました。

(1) 公共機関等を活用した普及啓発

コロナ禍により地域の催物が相次ぎ中止されPR活動もままならない状況ではありましたが、シルバーで作成した広報誌・チラシなどを活用して普及啓発を図りました。

(2) 地域社会への貢献

シルバー事業の活動基盤とする地域社会への貢献の一環として、歴史民俗資料館の周囲の剪定及び清掃など奉仕活動を実施することで普及啓発にも取り組みました。

2 会員拡大の推進

(1) 新規会員の獲得を推進するため、機会あるごとに「会員による1人1会員入会活動の実施」や広報誌・チラシなどを活用し会員拡大を呼びかけました。

(2) シルバー人材センターに魅力を感じていただけるような組織づくりを目的に役職員が創意・工夫を重ね、興味の持てる組織を創作することで退会者の抑制に努めました。

3 安全・適正就業の推進

(1) 会員の就業中または就業途上での事故防止と適正な就業を図るため、安全管理委員会による現場パトロールを行いました。

(2) 適正就業

「安全就業マニュアル・安全就業基準」に基づき、駐車場など公共的就業場所での長期継続就業の解消やローテーション就業の促進により就業率の向上に努めました。

4 就業機会の開拓・提供業務の推進

会員の多様な就業ニーズに応えるため、また、一人でも多くの会員が就業の機会を得られるよう、シルバー事業のPRを行うとともに、受注の拡大に努めました。

5 適正なセンター運営の推進

センターの効率的な組織の運営や経費の見直しによる財源の確保などを目的とした調査・検討会を持つことで経営基盤の充実・強化を図りました。

また、研修会などを開催し、会員同士の交流と会員相互の連帯意識の高揚を図るなど、組織の活性化と自主的な運営体制の確立に取り組みました。